

3201: レピョーヒンは機知機略に優れ、とりわけ予期せぬ災いで、心強い味方です。  
きちきりやく すぐ よき わざわ こころづよ みかた

3202: 端数切捨てでも、ディフタルの記録は、オリンピックレコードに四秒足りません。  
はすうきりす きろく よんぴようた

3203: アウオロウオは、パチパチと拍手しながら挑発する曲者だから、気を抜かないでね。  
はくしゅ ちようはつ くせもの きぬ

3204: いくらヴァレズイが抵抗したからと、催涙ガスを使用するのは  
ていこう さいるい しょう

あんまりじゃないですか？

3205: グアルティエーロの尋常ならざる手で、劣勢を五分にまで戻せましたね。  
じんじよう て れっせい ごぶ もど

3206: そこで、ドウが付く名前を辞書で無作為に抽出し、出てきたのはドウヴェルネでした。  
つ なまえ じしょ むさくい ちゅうしゅつ で

3207: ベルリングエルは、周囲と上下一心に、フォートウエインの危機を乗り越えました。  
しゅうい しょうかいっしん ききの こ

3208: ミクエルに会うには、砂利道を真直ぐで、右手に見えるコンビニを左折してください。  
あ じやりみち まっす みぎて み させつ

3209: ビスクピエツの廃ビルを、溝鼠駆除のため爆破するので、速やかに退避してください。  
はい ぶねずみくじよ ばくは すみ たいひ

3210: この耳鼻科では、是々非々でズバズバと患者に告知するため、賛否両論です。  
じびか ぜぜひひ かんじや こくち さんぴりようろん

3211: ケチエグウは、ヴィブラフォン専属の販売員で、売り上げは年々逡増してます。  
せんぞく はんばいいん う あ ねんねんていぞう

3212: 僕がディレクターなら、他の誰よりも、イエドヴァイを優先して囲い込みますよ。  
ぼく ほか だれ ゆうせん かこ こ

3213: アンギュロの暴言は、当初物議を醸したが、数年後むしろ株を上げました。  
ばうげん とうしよぶつぎ かも すうねんご かぶ あ

3214: この国では、摂政をレガツオーニとトウウィッティーが担ってますが、  
くに せつしょう にな

そのことは極秘です。  
ごくひ

3215: ターラミヤエは寒さに弱く、南極にでも行こうものなら、七秒で凍えるでしょう。  
さむ よわ なんきよく い ななびよう こご

3216: スムーズに進むと思った矢先に急襲とは、とんだ伏兵がいたものです。  
すす おも やさき きゅうしゅう ふくへい

3217: 解剖学の権威がいるビュツケブルクで、八年ほど教育を受けました。  
かいぼうがく けんい はちねん きょういく う

3218: 業務スーパーで妙に品切れが目立つのは、ほぼ必ずフォステイヌの仕業です。  
ぎよううむ みよう しなぎ めだ かなら しわざ

3219: キングのグックアは爆睡ばくすいちゆう中ねおでして、寝起ねおきがめっちゃ悪いわるですが起おこしますか？

3220: デュリーは服役を終えた後も、罪を犯した罪悪感ざいあくかんに苛さいなまれています。

3221: ピンクの磁石を飲み込んだシェフチェンコは、キャットウォークも壊こわしてしまいました。

3222: クオやクエ、テヤやテヨを含む単語を見つけないと死ぬしが、

あきら諦しめて死んだほうがマシと思おもってます。

3223: クウルトゥーラのカジュアルなネックスレスを遮二無二探しやにむにさがし、頭痛づつうがしてきました。

3224: ビエは発音はつおんし慣れてない故ゆえ、ビエラヤツがついついビエラヤツになってしまいますな。

3225: 疲労が蓄積ひろうしてるなら、アチエレンツアでのヴァカンスで体からだを休めるのも良よさげです。

3226: コンピュータチェスのプログラムにバグを見つみけ、現場げんばが慌あわただしくなってます。

3227: ウォードウンさん、もう百ひやくにちいじようやす日以上休んでいませんし、デョルトヨルで

りようよう療養りようようしましょうよ。

3228: 卒業式そつぎようしきでは、送辞そうじをグイニヨが述のべて、答辞とうじはウオズニヤクが受うけ持もつことと致いたします。

3229: 七並しちならべにジョーカーを入いれるルールの認知度にんちどは、然程さほど高くありません。

3230: 馬賊ばぞくのリーダーを警官けいかんが捕とらえるシーンは、プロデューサーのリクエストで入いれました。

3231: ペトゥリユーラとドウヌエが詩歌しかを作り、互たがいの美うつくしさを競きようそう争そうしています。

3232: ペンフォールドさん、チュドヴオの試合しあいは予選よせんだが強敵きようてきも多い故おお、

きあい気合きあいを抜ぬかずいきましよう。

3233: 初心者しよしんしゃが無勉むべんで生地きじを裁たつのは厳きびしく、切り口きがギザギザになるのです。

3234: ミシエルは毒虫どくむしを三匹食さんびきたべ、腹部ふくぶが膨張ぼうちようし激はげしい痛みいたを訴うったえています。

3235: デュヴァリエに対抗たいこうするなら、ネドビエドに基本技きほんわざから鍛きたえてもらいましょう。

3236: 汁物は味噌汁派のイルトゥトゥミシユは、しるもの みそしるは クラムチャウダー派のテューレックと  
衝突しょうとつしました。

3237: ブレニャーノでヘボと罵られたが、この地のしに根を下ろす決心に揺らぎはありません。

3238: まず、クロミエルジーシュにある庭園を征服し拠点とするのが、ていえん せいふく きよてん

ステューバーの戦略です。せんりやく

3239: ハビヤリマナさん、挨拶はボソボソと小声ではなく、大きな声で元氣良くですよ。あいさつ こしえ おお こえ げんきよ

3240: キャベツの栽培なら、ヴァンドウーヴルやベネトウツティが魅力的に見えますね。さいばい

3241: キャティヤは、専ら他者を愚劣呼ばわりするが、キャフィアだけは褒め称えます。もっぱ たしや ぐれつよ ほ たた

3242: デューデンビュッテルでプロゴルフアを呪うとは、実に愚かしいですねえ。のろ じつ おろ

3243: 前略モグオル殿、なーんて堅苦しいやり取りは、抜きでよろしいでしょう。ぜんりやく どの かたくる と ぬ

3244: 冤罪だと訴え続けたショーウォルターが、無事に無罪の宣告を受けました。えんざい うった つづ ぶじ むざい せんこく う

3245: ヴエローゾは蕁麻疹に悩まされていますが、多忙のため病院に行き損ねてます。じんましん なや たばう びょういん い そこ

3246: そりゃあ、アウエイのプレッシャーでガチガチなら、格下のネムツオフにも負けますよ。かくした ま

3247: 牧師ぼくしのペリッツオーリからは、部屋へやにフォルトウーニのヴェドウィタを

飾かざりたいと聞きましたか？き

3248: ヒュフナーの鮮やかな油絵が受賞し、去年落選した雪辱を果たしました。あざ あぶらえ じゆしょう きよねんらくせん せつじよく は

3249: この度は、わざわざシイローニ川までお越しくださり、誠まことにありがとうございます。たび がわ こ

3250: ベストウージェフからの圧力が増し、ベックウィズはデイフェンドゥーを

始めることにしました。はじ

3251: アツツオーリは世渡り上手だが、ティンドウツカルに来てから、よわた じょうず き

どうも調子ちようしが変じへんないですか？

3252: おどろおどろしいイメージを魔界に持っていました。が、案外ちゃんとしてますね。

3253: 八月の下旬にもなれば、ヴェラーゲとフィトゥーシのぎこちなさも、

幾ばくかマシになるでしょう。

3254: ビューデンホルツアーの兵器は、不本意だが実践投入で評価するしかありません。

3255: レギュラーになれると思ってたシッドウエルは、まさかの補欠で泣き崩れました。

3256: フィボナッチの指示が大雑把で、ツオウファルは適切に動けず、

業績も残せませんでした。

3257: アルトウーベは、フルストと古くから懇意で仲良く、フォーチュンが口癖です。

3258: スイヴニーで、マリトツツオシヨップを軌道に乗せたが、試行錯誤の連続でした。

3259: ボテボテの内野ゴロでもヴォットは諦めず、持ち前の俊足でセーフをもぎ取りました。

3260: 絶妙な抱き加減じゃないと、赤子を泣き止ますことは難しいのです。

3261: トウエに出すなら、オヒョウの昆布締めより、山葵と醤油の組み合わせがベストと

思います。

3262: 漁業は嫌だと出でたスフォルツァが、やっぱり疲れたと言いぬけぬけと

戻ってきました。

3263: ステファアヌが、ウィットフォードに後れを取らないのは、やはり血筋の賜物でしょう。

3264: 富貴にして善をなし易くと言うが、ヒョプを見ていると腑に落ちるものですね。

3265: 樹海の奥深くに廃墟があり、ウインディッシュはそれを目指したが戻ってきません。

3266: 城を築くと譲らぬザイツェフに、ミッシェルは概算で百億ドルとの見積もりを見せました。

3267: シピヤーギンが、グツグツ煮え滾ったスープを無防備に飲み、舌を火傷しました。

3268: 暑あつさ寒さむさも彼岸ひがんまでと 諺ことわざで言うが、ヴィシニョヴィエツキには、

まだまだ暑あついようです。

3269: 灼熱しゃくねつの太陽たいように魅めせられた姉あねが、その後はブラックホールに没頭ぼつとうしています。

3270: 遜へりくだってタヘツィに傳かくのは逆効果ぎやくこうかだと窘たしなめられ、顔かおを赤あからめました。

3271: 確かたし、ホーホケキヨとさえずる鳥とりは鶯うぐいすで、オスが縄張りなわばを宣言せんげんする意図いとだそうです。

3272: 俵たわらの形かたちをした極旨ごくうまハンバーグを、アンギエルスキにご馳走ちそうしましょう。

3273: チェファルで鶏にわとりを育て、概ね毎日二個そだ おおむ まいにちにこ たまごの卵たまごを頂いたいてます。

3274: クイザンヌ様さまがお越しになるのですから、粗品そしなや粗茶そちやを出すなどんでもないです。

3275: 如何いかなる事情じじようがあらうとも、我が町ヴィディグルフォでは差別さべつを擁護ようごしません。

3276: ニエムツオヴァーの粋いきな計はからいで、レピドウスは初日しよにちからグループに馴染なじめました。

3277: 夏季かきには花火はなびや浴衣ゆかたなどの風物詩ふうぶつしがあり、シュウインガーも楽したのみにしています。

3278: イグニョフスキのバーは、リキュールのクオリティーがたか高く明朗会計めいろうかいけいなので、

鼯鼠ひこぎにしています。

3279: 襟えりを立ててシャツを着きる一昔前ひとむかしまえのファッションを、ラドフォードは好みこのます。

3280: 僕はぼく、デイをデエ、ドをデヨ、チャをテヤという癖くせがありますが、

できるだけ言いわないよう努つとめます。

3281: オリゴ糖とうをチョコマフィンで包つつみ、オーブンでカリッと焼やき上げたら絶品ぜっぴんでした。

3282: ツェツィーリエは、神輿みこしを勇いさましく振ふることで、神かみが喜よろこぶと信しんじてます。

3283: 菩薩ぼさつを拝おがむとき、まずは南無なむと唱となえるが、フェアウーザはその作法さほうを知りません。

3284: 残酷ざんぎやくな殺戮さつりくを流儀りゅうぎとする鬼畜きちくに、同情どうじようの余地よちは皆無かいむでしよ？

3285: 戸惑とまづいながらも、ゾンダーホーフエンで、フェリエビロウドカミキリを二匹にひきと捕とりました。

3286: アニヤが動脈瘤の手術から復帰するまで、ノヴォヴォロネジを巡る旅は、  
ほりゆう  
保留です。

3287: こう見えてファードヤオは、ラグジュアリーの極みシリーズの発案者なんですよ。  
み  
はつあんしゃ

3288: トリヴォルツィオの地理に明るくないので、グラッドウィンにガイドを頼みます。  
ちり あか  
たの

3289: まさか、リヒエンツァが晩年野垂れ死にすると、人間万事塞翁が馬ですねえ。  
ばんねんのた じ  
にんげんばんじさいおう うま

3290: キエルセムが捉えた昆虫は、七匹より多いが、十匹未満だと思います。  
とら こんちゆう ななひき おお じゅつびきまん おも

3291: トルボヴリエで、バーチャルリアリティのライブを開き、オーディエンスを沸かせました。  
ひら  
わ

3292: とどのつまり、ヴェルフエルは、自分の情けない姿を、ジュラヴリョーワに  
じぶん なさ すがた

見られたくないですね。

3293: エンツォフェラーリに防虫剤を散布し、ラフな運転で事故るとは罰当たりですな。  
ぼうちゆうざい さんぶ うんてん じこ ばちあ

3294: 逆境をものともせず、我が道を突き進むヴェスプッチに憧憬します。  
ぎやつきよう わ みち つ すす どうけい

3295: 飛行機の離陸が遅延し、サミュエルのフォルマツァ着は、夜中になります。  
ひこうき りりく ちえん サミュエル フォルマツァ 着 夜中 います

3296: ポルフィリオは、北極が寒いと信じて、ティーシャツ一枚で出発する  
ほつきよく さむ しん うちまい しゅっぱつ

暴挙に出ました。

3297: パヴルシキエヴィチは、一度泣いた闘犬は二度と戦えぬと、揺さぶりをかけてますね。  
いちどな とうけん にど たたか ゆ

3298: マーティンは特急で通勤しており、手当を加味しても赤字になっています。  
とつきゆう つうきん てあて かみ あかじ

3299: ヒュービーが暗い夜道をフラフラ歩き、その後消息が途絶えてしまいました。  
くら よみち ある ごしやうそく とだ

3300: 毒入り樹液を舐めて、翌日腹を下した間抜けは、ヴォツティニヤスコの  
どくい じゆえき な よくじつはら くだ まぬ  
ウォルフエンソンです。

3301: タヴァニヤスコの義務教育で、図画工作の基礎を習得し、プロにまで上り詰めた。  
ぎむきやういく ずがこうさく きそ しゅうとく のぼ っ

3302: 今日はビュートソフのお遊戯会だから、いつもよりオシャレなとおきのドレスを着よう。  
きよう ゆうぎかい き

3303: スウェーデンやノルウェーでは、街に若い学生が多く、夜でも活気がある。

3304: ステューレが、ヴィパーヴァに根付かせた忌まわしい風習が、脈々と受け継がれる。

3305: プシェヴォルスキは、邪悪な笑みを浮かべ、ロレンツォと凄絶な殴り合いを始めた。

3306: ファンデイニョは、悪質な旅客からのクレームに悩まされ、帰りにトイレで泣いた。

3307: カデイイェヴィチは、明けの明星には宵の明星と異なる趣があると、写真を見せた。

3308: 別に、黄土色が好きで、家の外壁を塗りなおしたってわけじゃないからね。

3309: プルーヴェはオセロで、意図的に四隅を取らせ快勝する、離れ業で強さを見せつけた。

3310: ザノツティとヴェツツエラが捕まってしまったが、保釈金で出てくれるだろう。

3311: リュツヒエルが、外遊びでドロドロになつて帰宅するので、洗濯に苦労する。

3312: フィヒャンは、敵の兵力との隔たりを見抜き、降伏すべきと結論付けた。

3313: 将棋の歩は最弱と評されるが、神の一手は駒の種類を選ばず平等である。

3314: 各国の兵どもがヴォゴーニヤに集い、序列を競って戦いを繰り広げる。

3315: ミャンミヤの光熱費が大幅に上がったので、リーツェルはイエセニツェに移住した。

3316: デルフィースの曾祖父はベンチャーキャピタルでボロ儲けし、ここら辺の地主となった。

3317: ピョンウオンは独自のユーモアがあり、視点もユニークだから、諧謔小説はどうか？

3318: ヒュバートが仕立てるオートクチュールは、やや緩やかな着心地が好評だ。

3319: 鬼気迫るオーラでスケートリンクに立つフィギュアアスリートに、戦慄を覚えた。

3320: 既に負け試合ではあるが、チャニョルは負けの美学を追求し、粘り続けた。

3321: ピューベガにある、神聖な廟堂にバルマーニヤが足を踏み入れ、こっ酷く叱られた。

- 3322: 十月じゅうがつのハロウィンでガチの悪戯いたずらをしたし、今回こんかいもヴィンツェンツの仕業しわざだろう。
- 3323: 飢餓状態きがじょうたいでピッオケルの奪い合いになり、フォトウーが力ちからづくで独り占めした。
- 3324: クウイントウスが求めた生贄もとは雀いけにえだが、ポルツイオの助言すずめで廃止された。
- 3325: そもそも、ラザーニャとフォルトウーニが、サムドゥプツェの救世主きゆうせいしゅだって  
ホントなの？
- 3326: このビルにはエレベーターがないので、住人じゅうにんは皆健康みなけんきやくで、長生きながいするらしいぞ。
- 3327: 祝日しゅくじつ中に、ヒヤルムスドッテイルからメッセージが届いたが、既読スルーしとくか。
- 3328: 故障こしょうした洗濯機せんたくきを修理しゅうりしたのに、ヒーターの出力しゅつりよくが弱く、下着したぎが生乾きなまがわだと？
- 3329: クエリッツ湖のベンチに、白髪交じりでアラフィフと思しき人が佇おぼんでいた。
- 3330: グアダニーノが若い頃わかころはイケボだったが、初老しやろうになり佗声わびごえに変化へんかした。
- 3331: シンシイは、ある政治家せいじかが賄賂わいろを受け取ったネタを武器ぶきに、弾劾だんがいに踏み切った。
- 3332: ジュウキエフスキは、生殺与奪せいさつよだつの権けんを他人たにんに握にぎらせてはならぬと入れ知恵いぢえした。
- 3333: マッサージの施術せいじゆつを毎度まいどグウオソンに頼たのむが、それは最も技術もつとが高いからだ。
- 3334: ヴイクテウルニアンは、豆まめと調味料ちやうみりやうで、豚バラ肉ぶたにくに近い食感しよつかんを再現さいげんした。
- 3335: おっしゃることは分かるけど、このエリアはビリヤカニヤスの管轄外かんかつがいなのだよ。
- 3336: ビューフォートのラウシェンバークは独身貴族どくしんきぞくで、趣味しゆみは愛車あいしやマセラティでのドライブだ。
- 3337: シェンティリへの引越ひこし時に、オーダーメイドでモダンなキャビネットが傷いたんだか。
- 3338: ピヤボンで設備せつびを整え、チーズやシシャモの薫製くんせいを気軽きがるに作れるようにした。
- 3339: リエルヴァーデでは、女おんなも男おとこも自立じりつし自由裁量じゆうさいりやうだと、  
ウォルフオウィッツから聞いたが。



3340: マニエラの心臓病でも、ヴェルニョーのチームで術式を開発すれば、

治るかもしれぬ。

3341: アスファンデルなら、地下五階でマキャヴェツリとデイスカッションしてるはずだよ。

3342: ウォルフィングアの練り上げた流麗な技は、マスターであるシュバーツアーに匹敵する。

3343: クリジェフツイの主に会いたければ、ポリデウケースに仲介を頼むといい。

3344: シェーンメツツアーに凶星を指摘され、シエムは激昂し罵詈雑言を浴びせた。

3345: ジョゼツフォとリウィウスは、不毛な争いを止め、ウィンウィンな関係を築いた。

3346: フューリクは、茸と海藻ミックスのマリネが好物で、若布と榎を特に好む。

3347: デエジョアンニは、玉石混淆のキャストから、ヒューバティを発掘しデビューさせた。

3348: 子宮頸がんと告知されたが、不幸中の幸いか、ごく初期で治療可能だった。

3349: 幹旋したのはジャーファルであって、ステイヴンスを責めるのはお門違いだ。

3350: チュースイツハンが持ってきたフォトは、パニョーナの実状を如実に物語った。

3351: 六匹の蝶を描いたコレは駄作だが、次作はウェッセリングの度肝を抜くぜ。

3352: 二月の試合でザビエウオに勝った暁には、デイフェンディングチャンピオンとして

無敗を貫く。

3353: 極寒の寒空でキラキラ輝くダイヤモンドダストを、ジェロームと観測した。

3354: 貧富の差を解消すべく、ベーナズイールは税制改革を、ヴァーニョに懇願した。

3355: 族議員が天下りする構造は問題だが、規制するデメリットが勝ち、野放しだ。

3356: 探すのが辛い、例えばクオ、クエ、クイ、デヤ、デヨ、などのモーラがあったら

記載しなさい。

- 3357: 棚たなに手作りのチーズを八個置いたが、三個はシェシェリが内緒で食べちゃった。はっこお さんこ ないしょ た
- 3358: マラヴィーリヤは、面接に臨むハンドアウトを両面で刷ったが、めんせつ のぞ りようめん す  
裏うらの上下が逆さかだった。
- 3359: トウフオが不意に鳩尾を刺され、アベンダーニョがその場で応急処置を施した。ふい みぞおち さ ば おうきゅうしよち ほじこ
- 3360: 危篤の母が、ヴォルフアーシュタットの自宅で、四匹のハムスターと家族に看取られた。きどく はは じたく よんひき かぞく みと
- 3361: 洞穴の中が少し明るみ、閉じ込められたのが、僕とミエートニエルだと分かった。ほらあな なか すこ あか と こ ぼく わ
- 3362: 関所を通るため手形が欲しいが、売人のベツヒヤーは法外な額を吹っかけてくる。せきしよ とお てがた ほ ばいにん ほうがい がく ふ
- 3363: アクアリは、全ての元凶であるシヨレッリ打倒を目指し、ドウクチュへ旅立った。すべ げんきよう どうとう めざ たびだ
- 3364: デジニョフが報告したキャトルミューテイレーションの件は、ほうこく けん  
ランドクイスト様の仰せのままに。さま おお
- 3365: フェリツイヨナスが定めるタイトルには、何故かフォーエヴァーという単語が多い。ただ なぜ たんご おお
- 3366: 台風に見舞われたが、明後日には、ビヤーネもニューロシエルに辿り着くだろう。たいふう みま みようごにち たど つ
- 3367: 悪党の手解きでビヨンホは道を踏み外しかけたが、足を洗うことにした。あくとう てほじ みち ふ はず あし あら
- 3368: ガリヤーミンとエニーニョが創作した詩歌、これじゃほとんどヒップホップの  
ラップだなあ。そうさく し か
- 3369: 六つ子のうち、二人はベティヒヤーとゾズリヤであることを視認できたが、む べい ふたり しにん  
他は自信がないな。ほか じしん
- 3370: 赤飯に魚肉ソーセージを入れるのがリユドミラ流で、これが意表について美味しい。せきはん ぎよにく い りゅう いひよう うま
- 3371: ドウロヴオでモデル業を営むヴォヒドは、股下が身長またした しんちようの半分以上ある。はんぶんいじよう
- 3372: アヴィニョンは、ヘリコプターのシミュレーションゲームで、輝かしい戦績を残した。かがや せんせき のこ
- 3373: 目標が未達成とはいえ、部下に毎日十時間も働かせるとは時代錯誤だ。もくひよう みたつせい ぶか まいにちじゅうじかん はたら じだいさくご

- 3374: エジーニョは、手駒のヤーニエスを重役に奉り、カンパニーを裏から支配した。
- 3375: アデイエミは、貸金庫に預けた宝飾品を回収しに、ひっそり出かけた。
- 3376: 二月の節分に向け、テヤデイジが大豆を煎り、バニョーロが鬼の面を拵える。
- 3377: 打ちひしがれたブリッツィは、リュカから貰ったキュプラのハンカチで、涙を拭う。
- 3378: ミヨリーが販売した商品を皮切りに、類似品が矢継ぎ早に発売された。
- 3379: フィッツェは三つの頃からドウニヤーノで育ち、七つでダウンボヴィツアに引越した。
- 3380: プレティヒヤが、スィースインとの編み物対決を試み、あっさり返り討ちにされた。
- 3381: ちよつとした会話と仕草が勝利への供物となるから、決着までギーゼラと話すなよ？
- 3382: こは、ヴォルパーゴでは相対的に低まった土地だが、売却益は期待できる。
- 3383: 塚崎君、ゼミをサボっていると、先輩から冷え冷えした目で見られますよ。
- 3384: マテューに仕えるアントニョーニは、その傍若無人な振る舞いに、嫌気がさしている。
- 3385: ギエウグトさん、クレジットカードが使用不能だけど、まさか磁気を帯びた場所に置いた？
- 3386: グオンジュが持ってきたスペシャルなリーダーでは、針が南に振れているようだ。
- 3387: フォルマントとは声道の共鳴に基づく、ペツェリの学会で教わった。
- 3388: グウエンドーレンは、細々と命脈を保つ延命治療を諦め、ホスピスケアに変えた。
- 3389: シヤリヤーピンが田畑を爆買いし、町歩がヘクタールとほぼ等しいと知った。
- 3390: ヴラジールノヴィチのアプローチは、奇をてらわない標準的なスタンスだ。
- 3391: 錆びついたエクスカリバーを叩き直すなら、アラルテヨベに行ってみるがいい。
- 3392: 路上ライブ経験者である、フィッツウィリアムとコシエヴォーイが、  
フォークデュオを結成した。
- 3393: 芽キャベツのレシピはバラエティ豊かだが、デヴォグイラは塩ゆでがベストと言う。

3394: バグリヤノフが地下鉄に乗り損ない、タクシーに飛び乗ってゴールに急ぐ。

3395: パソコンの環境設定に不慣れなゲンヒューは、チャットでキャンデイスに

助けを求めた。

3396: ライヴミュージックが再びブームを迎え、ライヴハウスの稼働率が上がっている。

3397: フェレンツイの手紙により説得され、ツァリーツィンへの無慈悲な砲撃は回避された。

3398: カラデヨウエでお参りすれば、御利益があると聞き、観光客が殺到している。

3399: 緑青を落とす薬剤を買いに、ピエシェヴィチは、百キロ離れた

ホラシヨヴィツェまで出かけた。

3400: フォルギエーリは窯業を継ぐつもりだが、就中、セメントに注力するらしい。